

浦安の図書館に 託児室の設置を！



学校図書館司書を 正規職員に！

3月議会の一一般質問にて学校図書館司書の正規職員化や図書館へ託児室の設置 閲覧スペースの充実を求めました。

小中26校の学校司書 全員が非正規雇用

浦安市の図書館は、1984年3月、日本で初めて、市民1人当たりの年間貸出冊数が2桁を突破（11.4冊）しています。

浦安市では自ら学ぶ力を育むために、学ぶ意欲を高めることができるよう学校図書館司書を1995年4月に、小中学校全校に配置しています。が、全員非正規職員となつています。

小学校には週に一度「としよ」の時間があり、整理の行き届いた環境の中、読書相談や調べ学習も丁寧に対応してもらっているので、子どもたちは「としよ」の時間以外でも学校図書館に入りにしています。

小中学校で2014年度65万冊以上の貸出しがあります。貸出冊数は年々減少しています。

法的に位置づけられた 学校司書

本離れ・活字離れが進む中、学校司書を法的に位置づける改正図書館法が2015年4月1日に施行されています。

	貸出冊数		
	市内図書館合計	市内小学校合計	市内中学校合計
2012年	218万3千冊	69万1632冊	3万5743冊
2013年	206万7千冊	68万1166冊	3万7366冊
2014年	201万4千冊	62万3334冊	3万6428冊

文科省の調査研究協力会議がまとめた「報告書」でも、学校図書館の運営・管理や読書活動の拠点となる環境整備の必要性、教育の面で学校司書の大きな役割が明記されています。

学校図書館を充実させる大きな第一歩です。

日本共産党は、学校図書館司書を正規職員とするよう求めましたが現状維持とする答弁でした。

今後も正規職員となるよう求めていきます。

閲覧スペースの充実を

ハンディキャップ・サービス、対面朗読や中央図書館の飲食ができるラウンジも好評ですが、閲覧スペースの利用が多く、机など本や新聞を置ける台がほしいという声があることから、日本共産党は閲覧スペースの充実を求めました。

生涯学習部長は「中央図書館の大規模改修は2018年度を予定しており、その中で検討していく」ことを明らかにしました。

託児サービス導入を

浦安市の新庁舎には託児室が配置されますが図書館には整備計画がありません。

図書館にショート託児サービスを導入している八千代中央図書館では、託児専用のスペースはなく、研究会議室・学習室の机を寄せて託児スペースを確保しています。

常に利用がいっぱいで、調べものや司書への相談、閲覧などとてもスムーズになったと好評です。

浦安の図書館でも託児を実施してほしいと日本共産党は求めましたが、生涯学習部長は「現在は考えていない」と答弁しています。

大規模改修に合わせて導入できるように今後も求めていきます。

週刊

市議会報告

日本共産党

2016年3月28日

第1364号

【発行】

日本共産党
浦安市議団
☎ & F A X
350-1243



市議会議員
元木美奈子

入船 4-37-14
☎ 355-8526
minamotonton@
jcom.home.ne.jp



市議会議員
美勢麻里

北栄 2-3-16-203
☎ 354-9269
m5mise@jcom.
home.ne.jp